

白樺も霧も 高原の風景を創る重要な要素です その二つの要素だけで構成された風景は 見てすがすがしく 描いて気持ちの良いものです 白樺は生活にはほとんど役立たない雑木ですが 高原の景観にはどうしても必要です この林の中に赤い屋根のStugo(小屋)を建てたいです



これが完成した絵です



1、枝はあまりたくさん描かずに 目立つものだけ最小限にします 緑は濃淡何度も軽妙なタッチで重ねます



4、森の奥のほうは少し暗くします しかし霧の画なので あまり強い色は使わないようにしましょう



2、白樺の幹は 一番最後に「白のパステル(またはチョーク)」で描きます その後樹皮の模様を加えます



5、下草の緑は 主に「サップ・グリーン」を使います 適度に滲ませて 柔らかい感じを表現します



3、遠くの白樺ほど細く 画面上方に描きます 細い白樺は少しかすれても良いと思います



6、草も少しだけ描いておきます 縦の軽い筆致で 最小限で良いでしょう